

# 「経済学び未来予測を」

ぎふしん  
青年重役会  
池上彰氏が講演

岐阜信用金庫、ぎふしん青年重役会は16日、合同講演会を岐阜市内のホテルで開き、ジャーナリストの池上彰氏が「変わりゆく世界と日本―これから必要な覚悟―」と題して講演した。



物価高騰やロシアのウクライナ侵攻などについて解説する池上彰氏。岐阜市長良、岐阜グランドホテル

物価高騰やロシアのウクライナ侵攻など、進行中のさまざまな問題を軽妙な語り口で解説した。

池上氏は現在の小麦価格高騰の理由を「輸入先の米国、カナダ、オーストラリアの昨年の天候不順が原因だ」と紹介。ウクライナ侵

攻による影響は今年10月からの価格に反映されるとして「10月から来年1月にかけて、あらゆる小麦製品が値上がりするのを覚悟しないといけない」と述べた。ウクライナ侵攻に関して、ロシアの歴史的な背景

に触れつつ「ナポレオンによる侵攻など侵略を受けてきた過去の経験があり、ロシアはおびえている。また、宗教戦争の様相も呈している」と指摘した。また、来場者に好奇心を持ち続ける大切さを説き「物価や経済のメカニズムを学べば、次に何が起きるのかという予測を自分なりに立てられる」と呼びかけた。

講演会には取引先の経営者や一般市民ら1300人が集まり、ホテル内の2会場で分散して話を聞いた。動画投稿サイト「ユーチューブ」でもオンライン配信し、600人が視聴した。